

●コレットチャックの交換方法

⚠警告：不意の運転防止！

本機械の不意の運転による事故を避けるため、コレットチャックの交換の際には、必ず電源プラグを外してください。

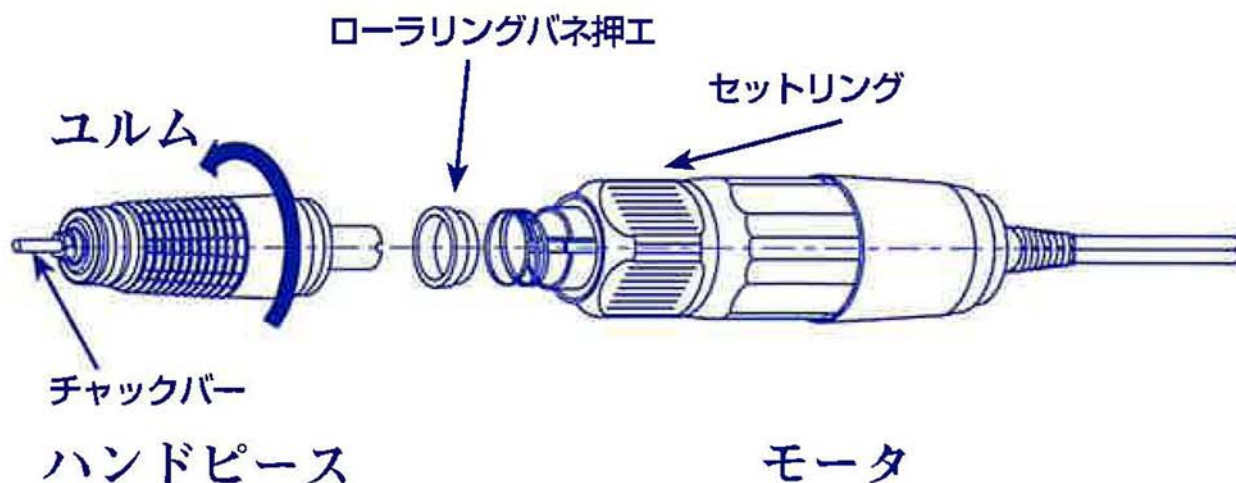
⚠注意：コレットチャック交換はホコリや粉塵に注意！

モータユニットの精度低下を防ぐため、表面のホコリや粉塵を拭き取ったあとに分離してください。

また、ハンドピース内部にホコリや粉塵が入らないように注意してください。

1. コレットチャックを交換する場合は、チャックバーまたはチャックスパナの三角穴に入る工具を、取付けてください。

コレットチャックを締めた状態（セットリングはSの位置）で、モータ部分を持ちハンドピースを左（反時計方向）に回して下図のように分離させます。



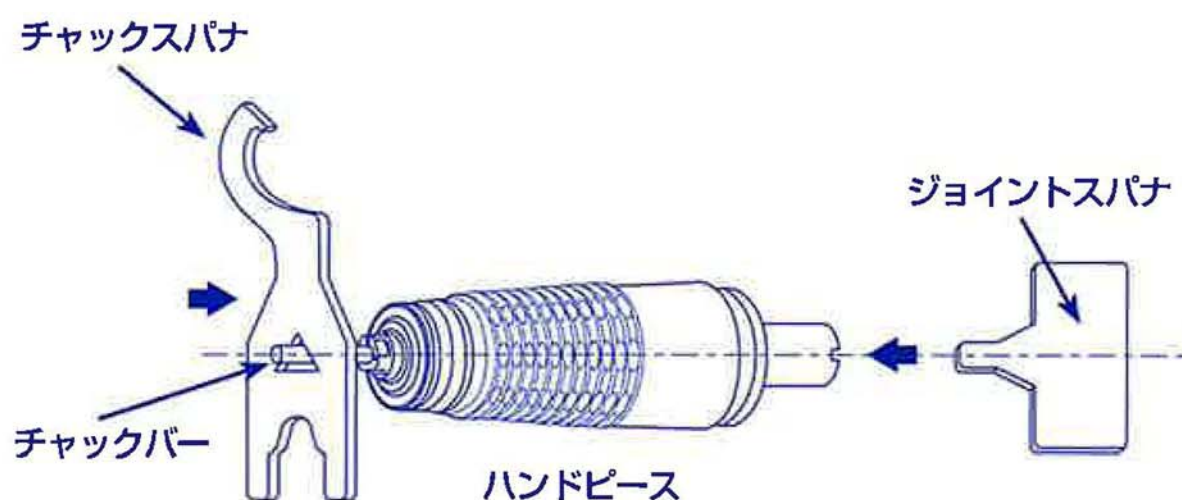
(ローリングバネ押エはハンドピース内に組み込まれています。方向に注意して組付けてください。)

2. コレットチャックの先端をチャックスパナの三角穴に入れて保持してください。

後部の十字溝にジョイントスパナを差し込み左に回して緩めます。

コレットチャックを先端より抜き交換して、ジョイントスパナで右に回して止まるまで締付けます。

確実に締まっていないと工具を取付けても回転しません。



交換するコレットチャックに合った、チャックバーが無い場合は工具をコレットチャックに差し込んで締付けてください。

3. ハンドピースとモータを組み合わせて、右に回して結合します。

セットリングをRに回して、コレットチャックが緩んでいないことを確認してください。

工具を取付けて、チャックを締め（セットリングをS方向に回す）手で工具を回してモータが軽く回ることを確認してください。